



市長記者会見資料
平成30年10月31日
教育委員会教育総務課

慶應義塾大学SFC研究所の調査研究事業による遠隔教育を実施します

総務省公募事業「クラウド等を活用した教育ICT環境整備に関する調査研究事業」を慶應義塾大学SFC研究所が実施するにあたり、高岡市教育委員会が協力することとなりました。

今後は、本調査研究事業の実証に当たって、高岡市立伏木中学校において慶應義塾大学SFC研究所によるインターネットを活用した遠隔教育を実施することとしております。

(1) 実施期間

平成30年10月～平成31年3月【授業予定 第1回11/9～第8回3/1】

(2) 事業概要

クラウド等を活用した教育ICT環境の一事例として、高岡市立伏木中学校において、2年生3クラス各8回、合計24回予定の「論述」に関する遠隔教育(授業)を行い、遠隔教育を実証事例としたインターネットパブリッククラウドの受容性(経済的・技術的)の検証を行う。

なお、授業は、慶應義塾大学SFC研究所上席研究員(中学校教諭免許保有者)が実施する。

(3) 事業目的

- ① 一般のインターネットサービスプロバイダによるサービス、インターネット上のパブリッククラウドを用いた遠隔教育の実現
- ② 2020年大学入試改革で注目されている「論理的な記述力」について、教育ICTを用いることで、現場教員の負荷を低減しながら、通常では実施が難しい質の高い教育の実現

担当：教育総務課 施設管理・学校統合係
TEL20-1446 (内線 2695)